

# スマート

平成30年8月5日(日) 13時30分～16時00分(予定)

# スマホ都市

場所…兵庫県農業会館大ホール(神戸市中央区海岸通1丁目)

# SOBE

主催…神戸市

# フォーラム

中学生と市長が真剣<sup>ガチ</sup>トーク

「スマホとリアルどっちが大事!?」スマートスマホ都市SOBE実現に向けて」

申込不要  
入場無料  
定員 **200**名  
※当日は先着順のため、  
お早めにご来場ください



ネット課金で2万円  
も取られてしまった…

歩きスマホのマナー  
まずは大人がお手本に!

ネットもリアルも  
一緒じゃない!?

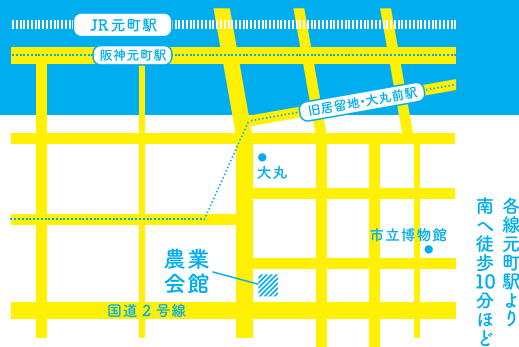
親が寝てるから  
オールでスマホができる!

## 「スマートスマホ都市 KOBE」とは？

神戸市では、一昨年の「ポケモンGO」の流行を契機に、スマートフォン(以下、スマホ)及びその利用サービスの進化に対し、有識者会議の設置や実態調査などの取り組みを進めてまいりました。

昨年8月27日には全国で初めて、“スマホ世代”の中学生が主体となり、スマホとの付き合い方について、市長や有識者と議論を行う「神戸市スマホフォーラム」を開催し、スマホの適正利用を呼び掛けるためのキャッチコピー「スマートスマホ都市 KOBE」が誕生しました。

このキャッチコピーは、神戸市内の中学生が制作し、便利なスマホをうまく使うことで、“安心安全なスマホ利用の街にしたい”という思いが込められています。この「スマートスマホ都市 KOBE」を神戸市全体へ広く発信・浸透させ、安全安心なスマホ活用のまちを目指します。



### 【プログラム(予定)】

13:30 開会……………経緯の説明

13:35～(10分)……………地域でのスマホ取組み発表

- ①灘地区青少年育成協議会
- ②兵庫区スマホ等セーフティネット宣言策定会議

13:45～(40分)……………学校でのスマホ取組み発表

(A.大池中学校、B.太田中学校、C.渚中学校、D.西代中学校、E.水木小学校、F.港島学園[前後])

14:25～(40分)……………実態調査、スマホの啓発活動等の発表

15:05～(10分)……………休憩

15:15～(45分)……………パネルディスカッション(中学生、市長ほか)

テーマ：スマホとリアルどっちが大事？  
～スマートスマホ都市 KOBE 実現に向けて～

16:00 閉会……………閉会の挨拶



### 【コーディネーター】

たけうち かずお  
**竹内 和雄氏**

**現職** 兵庫県立大学環境人間学部准教授、ウィーン大学客員研究員

**分野** 教育心理学、スマートフォン等の青少年教育への影響の研究

**略歴** 大阪府出身。1987年神戸大学卒業、公立中学校で20年間生徒指導主事等を担当、寝屋川市教委指導主事を経て2012年より現職。生徒指導を専門とし、ネット問題、いじめ、不登校等、課題を持つ子どもへの対応方法について研究。文科省学校ネットパトロール調査研究協力者、総務省青少年インターネットWG構成員。総務省(近畿総合通信局)「スマートフォン時代に対応した青少年のインターネット利用に関する連絡会」座長

